

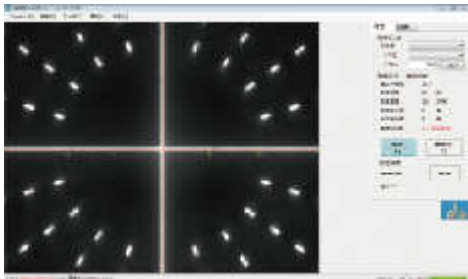
高精度透過式偏芯測定機 CS-A1100



特徴

- ・測定可能なレンズ焦点距離は±数mmから無限大（平面）まで幅広くカバー
- ・省力化、高品質化、効率化を実現
- ・作業性を考慮した機構で安定した測定
- ・合焦は粗動、微動の2速構造

解析用ソフトウェア



ターゲット線像とクロスライン（輝線）

- ・ターゲット線像とクロスラインに変換する事で読取誤差を皆無
- ・レンズ回転によるクロスライン交差点の軌跡から偏芯量を演算し表示
- ・偏芯量の最小読取表示は1"
- ・プリズム、平行平面の偏角測定も可能
- ・校正原器によるキャリブレーションが可能

・自動測定モード

レンズを回転中に一定時間ごとに測定点を捉えて、最小二乗法で円を近似し、偏芯量として自動的に演算・表示・保持します。測定点のうち大きく離れた点を省き、安定した演算を行う機能も付いています。

・手動測定モード

レンズを回転し、クロスラインの一番左の位置と一番右の位置を測定者が設定し、偏芯量を求めるモードです。クロスラインとスケール線だけですので非常に見やすく合わせ精度が高くなります。芯出し、芯出し後の確認に便利です。

・芯出しモード

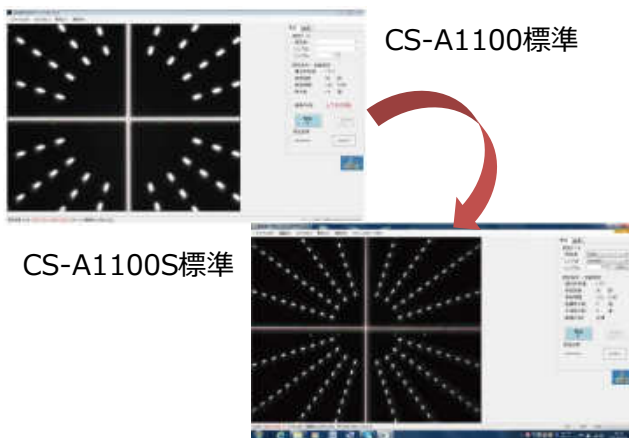
芯出し、芯出し後のチェック時に画面中央部を拡大し、またクロスラインとスケール線のみにするモードです。特に手動測定、十文スケールを使用時にその効果が大きく現れます。

高精度透過式偏芯測定機 CS-A1100S

極小レンズの測定に最適な広視野光学系

- ・極小レンズのアライメントとピント出しが非常に楽
- ・偏角プリズムの測定範囲が拡大（透過偏角1°まで可能）
- ・測定精度はCS-A1100と同等

標準画像の比較



Φ3mmレンズ比較



仕様（CS-A1100/CS-A1100S共通）

測定方式	透過式
用途	偏芯測定（芯取り精度測定）、芯出し（レンズ接合作業）
被測定レンズ	凸レンズ、凹レンズ、張り合わせレンズ
測定範囲	レンズ有効径φ3mm以上、BFL±3mm～±∞
USBカメラ	白黒1/2インチUSBカメラ
電源	ACアダプタ AC100V～240V（50/60Hz）
外形寸法(本体のみ)	155(W)×333(H)×255(D)・4kg
標準付属品	本体、専用解析ソフト、ACアダプタ、レンズホルダー、ダストカバー、補正レンズ
オプション	標準三本爪ステージ（φ15～φ76mm）、大型三本爪ステージ、モーター回転ステージ、カスタマイズキーボード、UVファイバーホルダー